

信州発・これからの図書館フォーラム新シリーズ 「共知・共創の広場へ — もう一步踏み出す」

文化財・生涯学習課

1. 概要

県立長野図書館は、県民、図書館関係者、行政や地域の様々な人と共に、“これからの公共図書館”のあり方を考え議論する場として、平成 28 年以降、県内各地で「信州発・これからの図書館フォーラム」を開催してきた。

そうしたフォーラムでの対話や日々の実践を重ねる中で紡ぎだされた「共知・共創の広場」という言葉は、新しい図書館の姿を表現している。

令和 3 年、コロナ禍により急速に生活に ICT が浸透する今、オンラインも活用しながら、改めてこれからの社会における「知ること」「学ぶこと」についてさまざまな角度から考えていく場を「新シリーズ」と位置づけ、引き続き多様な人々と共に「信州発・これからの図書館フォーラム」を展開していく。

2. 新シリーズ計画

第 1 回 令和 3 年 7 月 11 日（日） 14:00～17:00

テーマ「まちの記憶を記録する ～「どこコレ？」のつくりかた～」

撮影された場所がわからない古い写真を集め、地域の方々と推理する展示イベント「どこコレ？」のつくり方をお話いただき、参加者を交えた「どこコレ？」体験会やディスカッションを行う。

講師 佐藤 正実 氏 (NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台副理事長／風の時 編集部代表)

中村 佳史 氏 (株式会社 HUMI コンサルティング／NPO 法人連想出版)



■今後の予定

第 2 回 令和 3 年 8 月末ごろ（予定）

テーマ「電子ブックってどんなもの？ ～「読む」「調べる」の新しい形を体験しよう～」

近年、スマホやタブレット、パソコンを使って読むことができる電子ブックが注目されている。図書館に足を運ばなくても好きな本が借りられたり、学校の GIGA スクール構想で利用できるコンテンツとして活用するなど、距離と時間のハードルを越えうる「電子ブック」の可能性を知り、実際に使ってみながら、これからの図書館におけるサービスのあり方について考えるフォーラムを開催する。

第 3 回 令和 3 年冬ごろ（予定）

テーマ「災害情報と図書館 ～ことなる「情報」と「情報」をつなぐ～」

異なる分野の情報源を束ねる図書館としての役割を見出すべく、「災害情報」をひとつの切り口に、様々な専門家の方と対話をする機会とする。

第 4 回 令和 4 年春ごろ（予定）

テーマ「WikipediaLIB（ウィキペディアリブ）@信州 #04」

今の時代における「情報を探索し、調べ、編集して、表現、共有するプロセス」を意識的に学ぶ機会と位置付けたプログラムであり、平成 28 年度からスタートし、これまで 3 回開催してきた。

誰でも参加できるものだが、主な目的は、県内の図書館員が、地域の方々の「知るプロセス」に寄り添えるようになること、さらには WikipediaTown（ウィキペディアタウン）などの学びの機会・プログラムを自らデザインできるようになることにある。

With/After コロナにおいても継続していけるよう、少人数に分かれてのまちあるきやオンラインを活用した編集など、感染症対策を講じた新たなウィキペディアタウンのありかたを探っていく。



県立長野図書館 信州発・これからの図書館フォーラム
「共知・共創の広場へー もう一步踏み出す」シリーズ第1回

まちの記憶を記録する ～どこコレ?のつくりかた～

2021年7月11日(日) 14:00～17:00

会場: 県立長野図書館 / 塩尻市立図書館 / 個別接続(オンライン)

佐藤 正実 氏

(NPO法人20世紀アーカイブ仙台
副理事長 / 風の時 編集部代表)

中村 佳史 氏

(株式会社HUMIコンサルティング
/ NPO法人 連想出版)

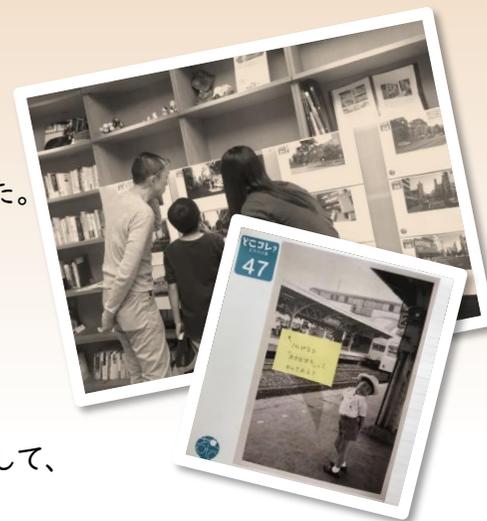


信州発・これからの図書館フォーラム 「共知・共創の広場へ— もう一步踏み出す」

県立長野図書館は、人々の「知ること」「学ぶこと」を支える情報拠点であることを志向してきました。「情報と情報」「情報と人」をつなぎなおし、「人と人」をつなぐことを改革の軸として、多くの方たちと共に、これからの「図書館」、「公共」のあり方を語り合ってきました。さまざまな実践や対話を重ねる中で、紡ぎ出されたのが「共知・共創の広場」という言葉です。暮らしの中で活かされる、あたらしい「図書館」の姿を表現しています。「共に知り、共に創る」とは？ そして、「広場」とは？

——困難と可能性に満ちたこの時代にあって、もう一步を踏み出すために——

さまざまな角度から「知ること」「学ぶこと」に取り組む方たちを迎え、みなさんと共に語り合う場として、「信州発・これからの図書館フォーラム」は、新たなシリーズを展開していきます。



県立長野図書館 館長 森いづみ

ところで どこコレ? …って?



フォーラムシリーズ第一回となる今回は、佐藤正実さん、中村佳史さんを講師にお迎えし、「どこコレ?」のつくりかたやひろげかたを存分に語っていただきます。

「どこコレ?」とは、撮影された場所がわからない古い写真を集め、地域の方々の経験や知恵によって推理し、撮影場所を確定していく展示イベントです。後半には、塩尻市立図書館と県立長野図書館の会場参加者、ビデオ会議システム「Zoom」の接続参加者、登壇者を交えての「どこコレ?」体験会やディスカッションを行います。どうぞお気軽にご参加ください。

◆お申込◆ 参加費／無料



左のQRコード、もしくは以下のフォームからお申し込みください。また、ソーシャルディスタンスを保つため、各会場の募集人数は20名までとさせていただきます。

<https://forms.gle/Eoqq38MLsAKKKMmV8>

主催：県立長野図書館
共催：塩尻市立図書館／
アーバンデータチャレンジ長野ブロック

